

総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業 SCOPE 独創的な人向け特別枠 「異能 (Inno) vation」 プログラム ICT 技術開発課題に挑戦する個人の公募 平成 27 年度事務局開始

株式会社角川アスキー総合研究所(東京都文京区西片 代表取締役社長 角川歴彦)は、平成 27 年 5 月 15 日より総務省が本年度実施する「異能 (inno) vation プログラム」の実施機関としてプログラム事務局を運営致します。

本年度は、昨年スーパーバイザーの伊藤穰一氏、外村仁氏をプログラムアドバイザーとして提案全体に対する概括的なアドバイスをさせていただきます。

新たなスーパーバイザーとして中須賀真一氏(東京大学大学院 航空宇宙工学専攻教授)と三池崇史氏(映画監督)を迎えました。

自薦、他薦による多くの技術課題、そして協力・協賛企業とのコラボ等、本年度は、どんな異能な人が集まるか楽しみです。

- ・「異能 (Inno) vation」 ウェブページ

<http://www.inno.go.jp>

- ・公募期間

平成 27 年 5 月 15 日 (金) ～ 平成 27 年 6 月 25 日 (木)

公募期間

平成27年度
採択募集開始!!

5/15(金)～6/25(木)

Inno- vation

これまでの常識的なプログラムには収まりきらない
「奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦」が再始動!!
一躍話題となった平成26年度の採択分も現在進行中!!



日々新しい技術や発想が誕生しているICT(情報通信技術)分野において、
破壊的な地球規模の価値を創造するような技術課題に
挑戦する方を、平成27年度も募集します!
ゴールへの道筋が明確になる価値ある失敗は恐れずに、挑戦しよう!
上限300万円の技術開発費、日本を代表するスーパーバイザー、
そして多数の協力・協賛企業が、挑戦する人を応援します。

継続中の研究内容

- ◆細胞画像認識を利用した薬効分析支援
- ◆コンピューターショナルフィールドを用いたヒューマンインターフェースの実現
- ◆車とアプリをつなげるプラットフォームとなる製品
- ◆「サイエンスを、正しく、楽しく。」でサイエンス、特に医療の世界を良くしたいです。
- ◆かたちを変える空間の構成技術に関する研究
- ◆耳飾り型コンピュータ
- ◆ヒト型ロボットに眼力(めづから)を与えるための研究
 - ◆視覚ジャックシステム
 - ◆PROJECT AFTER LIFE
 - ◆全自動お絵描きプログラム

伊藤 穰一
MIT メディアラボ所長
平成26年度スーパーバイザー
平成27年度プログラムアドバイザー

上田 学
米国 MODE, Inc. CEO
平成26,27年度スーパーバイザー

川西 哲也
早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部
電子物理システム学科 教授
平成26,27年度スーパーバイザー

高橋 智隆
株式会社ロボ・ガレージ
代表取締役社長
平成26,27年度スーパーバイザー

中須賀 真一
東京大学大学院工学系研究科
航空宇宙工学専攻 教授
平成27年度スーパーバイザー

西川 徹
株式会社 Preferred Networks
代表取締役社長 最高経営責任者
平成26,27年度スーパーバイザー

原田 博司
京都大学 情報学研究所
通信情報システム専攻 教授
平成26,27年度スーパーバイザー

外村 仁
エバーノートジャパン会長 /
First Compass Group General Partner
平成26年度スーパーバイザー
平成27年度プログラムアドバイザー

牧野 友衛
Twitter Japan メディア事業部
執行役員
平成26,27年度スーパーバイザー

まつもと ゆきひろ
一般財団法人
Ruby アソシエーション 理事長
平成26,27年度スーパーバイザー

三池 崇史
映画監督
平成27年度スーパーバイザー

スーパーバイザー
応募された提案の評価及びスーパーバイズ
プログラムアドバイザー
提案全体に対する概括的なアドバイス

(五十音順)

◇公募の対象となる者...世界的に予想のつかないICT分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスなICT技術課題に挑戦する個人 ◇公募方法について...「自薦枠」のほか「他薦枠」も設けます。自ら名乗り出る候補者だけに留まらず、自身も気づいていない独創性ある候補者を推薦にて募ることで、本事業の可能性をいっそう拡げることを目指します。

全国にて“公募説明会”開始! 詳しくは公式サイトへ

<http://www.inno.go.jp>